



キャンパス内に設置したPOTEKA

京都市内初！京都産業大学でPOTEKA観測スタート

京都産業大学は、6月からキャンパス内でPOTEKAによる気象観測をスタートしました。同大学はデータサイエンス教育に注力しており、中でも理学部宇宙物理・気象学科は、POTEKAによる身近な気象データを授業の演習や自由な研究活動のために活用します。また、同大学はホームページを通じて、広く学生や住民に向けてPOTEKAから得られる京都市内の生活気象情報の活用を促しています。

明星電気は、独自のSensing & Communication技術を学校教育や研究に役立てるため、これからも社会に向けて情報発信していきます。

https://www.kyoto-su.ac.jp/news/2022_sc/20220630_150_poteka.html



(担当：気象防災事業部 関西支店)



稼働中の危機管理型水位計

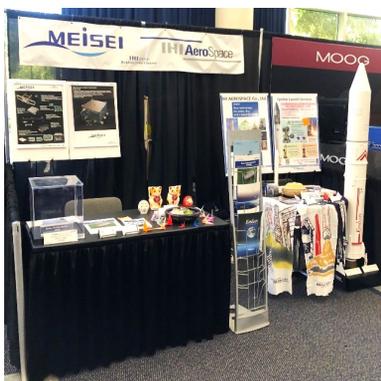
伊勢崎土木事務所管内で危機管理型水位計稼働

群馬県伊勢崎土木事務所管内で、今年当社が納入・設置した危機管理型水位計と河川監視カメラが稼働しています。

群馬県は2024年度末までの5カ年重点レジリエンス戦略において、重点水害アクションである河川整備を進めています。当社が設置した設備は、水害リスクに伴う避難が予想される河川に対して、水位情報や静止画を発信することにより、状況を地域住民に知らせて洪水氾濫に備えた効果的な避難行動を促します。当該管内では佐波郡玉村町の滝川で危機管理型水位計と河川監視カメラ、伊勢崎市内の西桂川で危機管理型水位計、蛇川で河川監視カメラがそれぞれ完成し、稼働しています。

明星電気は、これからも製品開発を通して地域社会の防災・減災に貢献していきます。

(担当：気象防災事業部)



展示ブース

Small Satellite Conference 2022 に出展

8月6日～11日、米国ユタ州立大学にて開催されたSmall Satellite Conference 2022(SSC)に出展しました。SSCは毎年8月に開催される小型衛星に関する世界最大の学会併催展示会で、世界中の主要なメーカーや大学・研究者が一堂に会する最も影響力のあるイベントです。

当社は2012年より出展を重ね、衛星コンポーネントメーカーとしての存在感を高めてきました。今回は粒子エネルギースペクトロメータ(SPM)を展示し、積極的に潜在ユーザーと話し合うことができました。

今後も海外の小型衛星市場において、競争力のある製品を提供することで、宇宙開発の発展に貢献していきます。

(担当：宇宙防衛事業部)

【文中：敬称略】

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。